

PARNASSIUS

No. 25

目 次

クチキコオロギの淡路島内新分布	山崎博道	1
淡路島産蜂類覚え書(V)	登日邦明	4
沼島の蝶類について	堀田久	5
先山で淡路未記録のカミキリ2種	金田昌士	6
淡路の蝶類採集記録	前川和昭	7
淡路未記録のアリ類3種	登日邦明	11
洲本市で採集したゼフィルス	林俊雅	12
ヒメツチハンミョウの採集例	堀田久	12
南淡路島産蜂類採集記録(I)	岡田清隆	13

淡 路 昆 虫 研 究 会

ENTOMOLOGICAL ASSOCIATION OF AWAJI

HYOGO JAPAN

September 1981

クチキコオロギの淡路島内新分布

山 崎 博 道

福良湾の目の前の海上に、おわんを臥せたように浮ぶ小さな煙島だが、その島へ渡ってみると原始の姿そのもののようなうっそうとした森である。この島に極めて珍しいクチキコオロギ（昔はオオコバネコオロギと呼んでいた）が生息していることは幼少の頃から知っていて、時々父といっしょに渡って採集したり、写真撮影をしたりしていたことを思い出す。

このコオロギは我国最大のコオロギで、体は扁平で、頭は大きく、触角は長い。そのくせ翅は短く、全体的にみてアンバランスな感じを受け、何か原始的なイメージを受ける昆虫である。

全国的には、東京湾を北限とし太平洋側を和歌山、高知、宮崎と局地的にとびとびに分布するもので、しかも最初の発見地が、この煙島であった。もちろん淡路ではこの煙島以外にはいないと長いこと信じこまれていた。

しかるに43年ぶりに、竹田俊道（旧姓＝山崎）氏の詳しい調査が開始されだしてから、三熊山、先山、淳仁天皇御陵と、煙島と似た環境に生息していることが次々と発見された。そしてこのコオロギは淡路ではそれほど珍しいものではなくなり、個体数もかなりいることが分ってきた。

淡路島におけるクチキコオロギの分布地を発見順に記すと次のようである（図1参照）。

- ① 煙島（1930, 9, 21）
- ② 三熊山（1973, 10, 11）
- ③ 先山（1973, 10, 11）
- ④ 淳仁天皇御陵（1973, 10, 22）
- ⑤ 沼島（1974, 11, 16）少数
- ⑥ 灘大川（1974, 11, 16）
- ⑦ 柏原山頂上の神社前（1975, 9, 24）少数
- ⑧ 春日神社（1975, 10, 3）
- ⑨ 論鶴羽山頂上（1978, 7, 15）幼虫1頭のみ
- ⑩ 竹原ダム（1978, 9, 27）
- ⑪ 成相ダム（1980, 11, 1）
- ⑫ 高倉山（1980, 11, 2）

①は山崎千里氏、②～⑨・⑪は竹田氏、⑩・⑫の竹原ダムと高倉山は著者の発見になる。①～⑪はすべて淡路中南部に位置し、⑫の高倉山のみは津名町大町で、それらからやや離れて淡路北部に位置し、これが今のところ淡路では新しく北限として記録されるものである。

今日の竹原ダムと高倉山の発見のいきさつは
次のようである。

竹原ダム

1978年5月28日、県及び兵庫野鳥の会主催の採鳥会が初めて淡路で行われ、その採鳥地がこの竹原ダムであった。その時はダムの中を泳ぐシカ1頭を見、エナガの古巣をあとで小林桂助会長が詳しい説明をした。これが著者の初めての訪れであったが、小林会長は冬鳥の好観察地になろうと言っておられた。

2度目に訪れたのはそれから4ヶ月後の9月27日のことであった。ダムまで車で行き、そこから頂上まで歩いて登った。

採鳥が目的で入山したのであるが、全く予想していないクチキコオロギのあの特徴あるギー、という声が、ダムから殆んど頂上まで至る所で聞えるのである。頂上部は竹藪になっていたり、杉の植林などされているので全くいないのはいうまでもないが、結局行き帰り計2頭の姿を認めた。

なお、竹原ダムの頂上は柏原山であることを注記しておく。

高倉山（265m）

この山のふもとを通る県道竹谷五色三原線、鮎原境寄りの大町に「高倉神社」と書いた大きな石碑が道路沿いに立っていて、よく目立ち、安産守護の神をまつてあるという。

ここを通る度に1度登ってみなければと思っていた。やっと、初めて登ったのが、1980年11月2日である。

県道から入って、車で行けるところまで行くと最後の人家の所で駐車した。なんとその人家の藪の所からすでに盛んにクチキコオロギの声が聞かれ、頂上まで、至る所で声がしていた。ちょうど環境も竹原ダムと似ていて、どっちもたいした環境ではないのにもかかわらず生息数は多く、姿も確認した。

頂上は神をまつた建物があり、広場があるが、この広場には短かい草がはえて草原みたいになった所がある。この草の中からマツムシに似た、しかもマツムシでないチン、チン、チンというはっきりした高い声で鳴く虫がいた。午後3時頃で服をぬいでいるとやや寒さを覚える

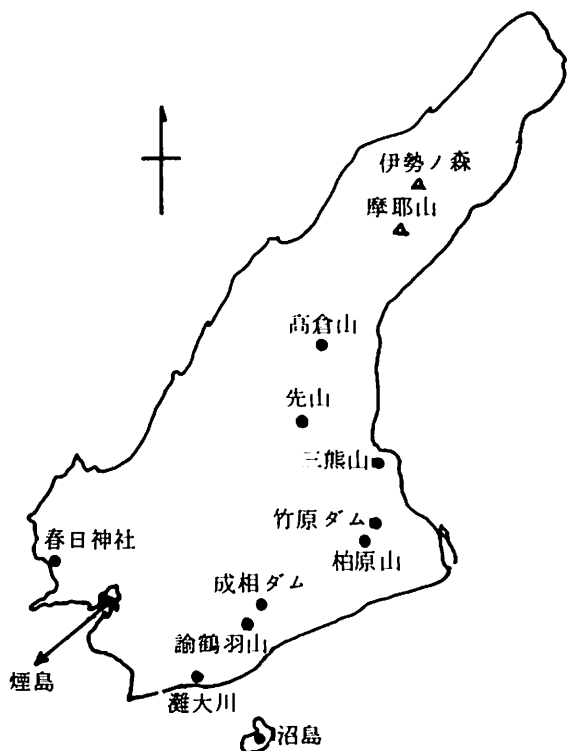


図1. クチキコオロギの淡路島内分布図 ●印分布地

温度である。しかしどうしても姿を見つけることができず無念のまま下山した。

9日後の11月11日、竹田氏と再訪し、同所でやはり声がしていたが、この時はキ、キ、キという声になり、声数も少なくなっていたが、竹田氏が虫を見つけて採集、やはりマツムシであることが判明した。温度が低くなると声が変わるといわれていたが、こんな声は初めてだと、竹田氏が言っていた。

高倉山のふもとから少し離れて、川上神社という小さな鎮守の森のような所がある。またこれとは少し離れて県道沿いに、ちょっとした林がある。前者には発見できなかったが、後者には少数ながら声がしており、いるものと思われる。

竹原ダムと高倉山はよく似た環境でクチキコオロギの生息数もよく似て共に多い。ただこの2つは、シイ、カシ等の巨木や大きな朽木はなく、うっそうともしておらず、ごく普通の山である。にもかかわらず沢山生息しているのである。

こうなってくると、局地的であることはもちろんだが、淡路北部を除いて中南部にごく普通に生息しているといっても過言ではない。煙島に最初に発見されてから43年振りにはじめて淡路各地にいたことが分った。それも発見困難なものならいざ知らず、大型で、特徴ある声を発するこの虫の発見が行なわれなかったのは不思議である。

淡路では生息地の分布が大体判明してきたが、淡路以外の兵庫県下でははたしてほんとうにいないのか。徳島はどうだろうという疑問がわいてくるのは当然だろう。和歌山県には生息していることが知られている。

一つは、直翅類の研究家が少ないということが最大の原因であろう。

新しい生息地の発見月日をみると9月下旬から11月上旬の2ヶ月の間であることが分る。すなわち声をたよりにこの頃が最も発見し易い時期であるといえよう。

北淡町に淡路第3位の高い山、伊勢ノ森というのがある。この山頂に常隆寺がありその一隅はシイ、カシ等の大木があってもクチキコオロギの生息していそうな所だが、竹田氏、登日氏、筆者らが再々調べてみたが、発見できなかった。したがって山頂にはいないのが本当だと思われるが、そのふもとは未調査である。竹原ダムや高倉山の例からみると、伊勢ノ森のふもともよく調べてみるとひょっとして生息しているかも知れない。今後の課題として、さらに新しい生息地の発見がなされることを期待したい。

参考文献

- 大野正男, 1972, クチキコオロギの最初の発見者は誰か 昆虫と自然 7(5)
辻 英明, 1951, 北伊豆のクチキコオロギについて 新昆虫 4(6)
山崎俊道, 1973, クチキコオロギ淡路島の各地に産す PARNASSIUS (11)
山崎俊道, 1975, 淡路島産バッタ類 PARNASSIUS (14)

淡路島産蜂類覚え書(V)

登 日 邦 明

その後同定を終えた10種を記録しておく。これらはいずれも、淡路島から今回初めて記録されるものである。

尚、種の同定は、筆者の学兄である山田晴昭（東京在住）・大草伸治（名古屋在住）両氏にお願いした。また、採集者名のH. Tobiは筆者の実弟登日英樹、T. Naraは奈良隆史氏採集のもので、筆者自身の採集品は無記名である。

標本はすべて筆者が保管しているが、標本の提供、標本の同定をしていただいた上記の諸氏
に厚くお礼申し上げる。

1. *Cephus nigripennis* TAKEUCHI クロバクキバチ
Outani (津名町大谷), 1ex., 25. V. 1974 (H. Tobi)
2. *Lagidina platycerus* MARLATT ヒゲナガハバチ
Mt. Yuzuruhasan (諭鶴羽山 alt. 608m), 1ex., 29. V. 1974
3. *Macrocentrus marginatr* NEES クロヒゲナガコマユバチ
Aikawa (洲本市相川), 3exs., 22. V. 1975
4. *Cremnops atricornis* SMITH クロヒゲアカコマユバチ
Mt. Senzan (先山 alt. 448m), 1ex., 8. VIII. 1974
5. *Zabrachypus nikkoensis* UCHIDA ニッコークモヒメバチ
Mt. Senzan (先山 alt. 448m), 1ex., 28. VI. 1974
6. *Leucospis okinawaensis* MATSUMURA オキナワシリアゲコバチ
Outani (津名町大谷), 2exs., 27. VIII. 1973 (H. Tobi)
7. *Smicromyrme lewisi* MICKEL ヒトホシアリバチ
Mt. Senzan (先山 alt. 448m), 1ex., 8. VIII. 1974
8. *Squamulopilla pungens* (SMITH) ムネアカアリバチ
Shimogamo (洲本市下加茂), 1ex., 11. VI. 1975 (T. Nara)
9. *Vespa mandarina* SMITH オオスズメバチ
Outani (津名町大谷), 1ex., 22. VIII. 1973 (H. Tobi), 1ex., 30. VIII.
1973 (H. Tobi), 1ex., 25. V. 1974 (H. Tobi), 1ex., 8. VI. 1974
(H. Tobi),
10. *Sceliphron deforme* SMITH モンキジガバチ
Mt. Mikumayama (三熊山 alt. 1525m), 1ex., 18. IX. 1976

沼島の蝶類について

堀 田 久

1980年8月11日～12日、兵庫県生物学会の夏期研修会が沼島で開かれた。筆者もこの研修会に参加して、8月12日に植物班の人達と主に島の西側を歩き、昆虫類の採集観察を行なった。特に目立ったものはないが、これまでに沼島での記録は殆ど見られないので、当日採集および目撃した蝶類について報告しておきたい。

セセリチョウ科 Hesperidae

1. イチモンジセセリ *Parnara guttata* BREMER & GREY
1♂採集、古水の浜に多く、周歩沿いでもかなりの個体を確認した。

アゲハチョウ科 Papilionidae

2. アオスジアゲハ *Graphium sarpedon nipponum* FRUHSTORFER
1♂採集、八幡神社とおのころ山の周辺ではかなり見られた。
3. キアゲハ *Papilio machaon hippocrates* C. & R. FELDER
小学校の近くで目撃しただけである。
4. アゲハチョウ *Papilio xuthus* LINNAEUS
1♂採集、島内の各所で見られたが、個体数は多くない。
5. クロアゲハ *Papilio protenor demetrius* FRUHSTORFER
1♀採集、八幡神社の境内と谷間の横断道でかなり見られた。
6. ナガサキアゲハ *Papilio memnon thunbergii* VON SIEBOLD
八幡神社の境内で♀を目撃しただけである。
7. モンキアゲハ *Papilio helenus nicconicolens* BUTLER
1♂採集、周歩道沿いではかなり見られた。アゲハ類ではいちばん個体数が多かったようである。
8. カラスアゲハ *Papilio bianor dehaanii* C. & R. FELDER
1♂採集、おのころ山の近くで数頭確認したが、他では見られなかった。

シロチョウ科 Pieridae

9. キチョウ *Eurema hecabe mandarina* DE L'ORZA
1♀採集、数は多くないが、島内の各所で見られた。

10. モンシロチョウ *Pieris rapae crucivora* BOISDUVAL

1♂採集，小学校付近で数頭見かけただけである。

シジミチョウ科 *Lycaenidae*

11. ベニシジミ *Lycaena phlaeas daimio* SEITZ

1♂採集，水の浦の近くと小学校付近で見られたが，個体数は多くない。

12. ヤマトシジミ *Pseudozizeeria mahaergia* MENETRIES

2♂1♀採集，八幡神社の境内と小学校の周辺に多かった。

13. ルリシジミ *Celastrina argiolus ladonides* DE L'ORZA

1♀を周歩道で採集しただけである。

タテハチョウ科 *Nymphalidae*

14. コミスジ *Neptis sappho intermedia* W. B. PRYER

1♀採集，個体数は多くないが，周歩道沿いに見られた。

15. ヒメアカタテハ *Cynthia cardui* LINNAEUS

1♂採集，古水の浜で数頭見かけただけである。

16. ゴマダラチョウ *Hestina japonica* C. & R. FELDER

1♀を谷間の横断道で採集しただけである。

ジャノメチョウ科 *Satyridae*

17. ヒメウラナミジャノメ *Ypthima argus* BUTLER

1♂採集，島内の各所で見られた。

18. ヒメジャノメ *Mycalesis gotama fulginia* FRUHSTORFER

1♂採集，周歩道沿いにはかなり個体数が多かった。

先山で淡路未記録のカミキリ 2 種

先山でヒメリンゴカミキリ (*Oberea hebesceus*) 及びハスオビヒゲナガカミキリ (*Cleptometopus bimaculatus*) を採集したが，これら 2 種は淡路島での初記録と思われるので報告する。

1. ヒメリンゴカミキリ 1 ex. 1981. VI. 6

中腹のスイカズラ葉上に静止していた個体。

2. ハスオビヒゲナガカミキリ 1 ex. 1981. VI. 28

頂上付近のイヌビワの枯枝にとまっていた個体。

なお標本は筆者が保管している。

(金田 昌士)

淡路の蝶類採集記録

前 川 和 昭

1978年～1981年6月現在の間著者及び前川秀樹によって淡路で採集した48種類の記録を報告する。標本はすべて筆者が保管している。

<Papilionidae アゲハチョウ科>

1. *Papilio bianor dehaanii* C. et R. FELDER カラスアゲハ
1 ♀, 物部, 30. VII. 1979
1 ♂, 佐野, 25. VII. 1980
2. *Papilio xuthus* LINNAEUS アゲハチョウ
1 ♂, 安乎, 21. IV. 1979
1 ♂, 安乎, 11. VII. 1979
3. *Papilio protenor demetrius* CRAMER クロアゲハ
1 ♀, 安乎, 19. IV. 1979
1 ♂, 先山, 20. VII. 1980
4. *Byasa alcinous* KLUG ジャコウアゲハ
1 ♂, 安乎, 2. V. 1979
1 ♀, 先山, 28. VIII. 1979
5. *Papilio memmon thunbergii* SIEBOLD ナガサキアゲハ
1 ♂, 安乎, 2. V. 1979
1 ♀, 安乎, 12. V. 1979
6. *Papilio helenus nicconicolens* BUTLER モンキアゲハ
1 ♂, 安乎, 15. VII. 1979
7. *Papilio machaon hippocrates* C. & R. FELDER キアゲハ
1 ex., 安乎, 16. VII. 1979
8. *Graphium sarpedon nipponum* FRUHSTORFER アオスジアゲハ
1 ex., 先山, 26. VIII. 1979

< Pieridae シロチョウ科 >

9. *Eurema hecabe mandarina* L'ORZA キチョウ
1ex., 安乎, 6. IV. 1979
10. *Pieris rapae crucivora* BOISDUVAL モンシロチョウ
1♂, 1♀, 安乎, 2, IV. 1980
11. *Pieris melete* MÉNÉTRIÈS スジグロシロチョウ
1ex., 安乎, 18. VII. 1978
1ex., 佐野, 24. VII. 1980
12. *Colias erate poliographus* MOTSCHULSKY モンキチョウ
1♂, 安乎, 27. III. 1979
1♀, 安乎, 15. IV. 1979
13. *Anthocaris scolymus* BUTLER ツマキチョウ
1♀, 中川原, 11. IV. 1981
1♂, 安乎, 26. IV. 1981

< Lycaenidae シジミチョウ科 >

14. *Lycaena phlaeas daimio* SEITZ ベニシジミ
1ex., 安乎, 6. IV. 1979
15. *Zizeeria maha argia* MÉNÉTRIÈS ヤマトシジミ
1♂, 安乎, 6. IV. 1979
1♀, 安乎, 7. IV. 1979
16. *Lampides boeticus* LINNAEUS ウラナシジミ
2♂, 1♀, 安乎, 25. VII. 1979
17. *Celastrina argiolus ladonides* L'ORZA ルリシジミ
1♂, 安乎, 26. III. 1979
1♀, 安乎, 2. IV. 1980
18. *Everes argiades hellotia* MÉNÉTRIÈS ツバメシジミ
1♂, 1♀, 安乎, 6. IV. 1979
19. *Antigius attilia* BREMER ミズイロオナガシジミ
1ex., 安乎, 9. VI. 1979
1ex., 安乎, 24. VI. 1981
20. *Taraka hamada* DRUCE ゴイシジミ
1♂, 先山, 1. VI. 1980

1 ♀, 先山, 20. VII. 1980

1 ♀, 先山, 15. VIII. 1980

21. *Japonica saepestriata* HEWITSON ウラナミアカシジミ

1 ex., 安乎, 21. VI. 1980

1 ex., 安乎, 22. VI. 1980

<Curetidae ウラギンシジミ科>

22. *Curetis acuta paracuta* DE NICÉVILLE ウラギンシジミ

1 ♀, 安乎, 8. X. 1978

1 ♂, 先山, 19. VIII. 1979

<Libytheidae テングチョウ科>

23. *Libythea celtis celtoides* FRUHSTORFER テングチョウ

1 ♀, 先山, 10. VI. 1979

<Danaidae マダラチョウ科>

24. *Parantica sita nipponica* MOORE アサギマダラ

1 ♂, 先山, 19. VIII. 1979

<Nymphalidae タテハチョウ科>

25. *Vanessa cardui* LINNAEUS ヒメアカタテハ

1 ex., 安乎, IX. 1978

26. *Vanessa indica* HERBST アカタテハ

1 ex., 安乎, 6. IV. 1979

1 ex., 佐野, 9. IX. 1980

27. *Polygonia c-aureum* LINNAEUS キタテハ

1 ex., 柳沢, 10. X. 1978

1 ex., 佐野, 27. VIII. 1980

28. *Kaniska canace no-japonicum* VON SIEBOLD ルリタテハ

1 ex., 柳沢, 10. X. 1978

1 ex., 先山, 22. VII. 1979

29. *Neptis aceris intermedia* W. B. PRYER コミスジ
 1ex., 安乎, 30. IV. 1979
 1ex., 先山, 19. VII. 1979
30. *Argyreus hyperbius* LINNAEUS ツマグロヒョウモン
 1♀, 物部, X. 1978
 1♂, 先山, 17. VI. 1979
31. *Argynnis paphia geisha* HEMMING ミドリヒョウモン
 1♀, 先山, 7. VII. 1979
32. *Damora sagana liane* FRUHSTORFER メスグロヒョウモン
 1♀, 先山, 8. IX. 1979
 1♂, 大町, 16. IX. 1979
 1♂, 先山, 29. VI. 1981
33. *Hestina japonica* C. et R. FELDER ゴマダラチョウ
 1♀, 志筑, 28. VII. 1980
 1♂, 先山, 29. VII. 1980
 1♂, 緑町, 6. VIII. 1980
34. *Dichorragia nesimachus nesiotus* FRUHSTORFER スミナガシ
 1♂, 三熊山, 11. V. 1981
 1♀, 三熊山, 14. V. 1981

<Satyridae ジャノメチョウ科>

35. *Neope goschkevitschii* MÉNÉTRIÈS サトキマダラヒカゲ
 1ex., 安乎, 27. VII. 1979
 1ex., 物部, 26. VII. 1980
36. *Minois dryas bipunctatus* MOTSCHULSKY ジャノメチョウ
 1♂, 安乎, 4. VII. 1979
 1♀, 安乎, 25. VIII. 1979
37. *Ypthima argus* BUTLER ヒメウラナミジャノメ
 1ex., 安乎, 22. IV. 1979
38. *Mycalesis gotama fulginia* FRUHSTORFER ヒメジャノメ
 1ex., 安乎, 20. VII. 1979
39. *Mycalesis rancisca perdiccas* HEWITSON コジャノメ
 1ex., 安乎, 5. V. 1979

40. *Lethe sicelis* HEWITSON ヒカゲチョウ
 1ex., 先山, 19. VIII. 1979
 1ex., 安乎, 2. IX. 1979
41. *Ypthima motschulskyi* BREMER et GREY ウラナミジャノメ
 2ex., 灘相川, 14. IX. 1980

<Hesperiidae セセリチョウ科>

42. *Parnara guttata* BREMER et GREY イチモンジセセリ
 1ex., 安乎, 10. VIII. 1979
43. *Pelopidas mathias oberthuri* EVANS チャバネセセリ
 1ex., 先山, 10. VI. 1979
 1ex., 安乎, 21. VII. 1979
44. *Thoressa varia* MURRAY コチャバネセセリ
 1ex., 安乎, 15. VII. 1979
 1ex., 佐野, 25. VII. 1980
45. *Potanthus flavum* MURRAY キマダラセセリ
 1ex., 安乎, 16. VI. 1979
 1ex., 先山, 19. VIII. 1979
46. *Isoteinon lamproshilus* C. et R. FELDER ホソバセセリ
 1ex., 安乎, 1. VIII. 1979
47. *Daimio tethys* MÉNÉTRIÈS ダイミョウセセリ
 2ex., 佐野, 25. VII. 1980
48. *Choaspes benjaminii japonica* MURRAY アオバセセリ
 1ex., 三熊山, 26. VIII. 1980
 1ex., 三熊山, 3. V. 1981

淡路島未記録のアリ類 3 種

淡路島からは現在までに 7 種のアリが記録されているが (石原ほか, 1973), 筆者が採集した下記の 3 種を追加しておく。標本は筆者が保管している。

1. *Aphaenogaster famera* SMITH アシナガアリ
 Mt. Yuzuruhasan (諭鶴羽山 alt. 608m), 2exs., 29. VII. 1974
2. *Camponotus obscuripes* MAYR ムネアカオオアリ
 Mt. Senzan (先山 alt. 448m), 2exs., 8. VI. 1974
3. *Polyrhachis lamellidens* SMITH トゲアリ
 Omachi (津名町大町), 11exs., 13. X. 1974

(登日 邦明)

洲本市で採集したゼフィルス の記録

1981 年 6 月に洲本市で採集したゼフィルス 3 種を報告しておく。

1. *Neozephyrus taxila japonica* MURRAY ミドリシジミ
池ノ内, 4 ♂, 14. VI. 1981, 1 ♂, 21. VI. 1981, 2 ♂, 28. VI. 1981
2. *Japonica lutea* HEWITSON アカシジミ
池ノ内, 1 ex., 7. VI. 1981, 4 exs., 15. VI. 1981, 宇山, 1 ex., 15. VI. 1981
3. *Antigius attilia* BREMER ミズイロオナガシジミ
宇山, 1 ex., 10. VI. 1981 (林 俊雅)

ヒメツチハンミョウ の採集例

淡路島におけるヒメツチハンミョウ *Meloe coarctatus* Motschulsky については、先山での採集例を報告したことがあり、他にもかなり採集されているようである。筆者は洲本市内において、下記のように採集しているので報告しておく。

1. 洲本市安乎町, 1 ♀, 20. V. 1979
2. 洲本市安乎町, 1 ♂, 4. I. 1981

この個体は自宅の軒下で採集したものである。土中で越冬していたのが、何かの原因で地表に出ていたものと思う。

3. 洲本市安乎町, 2 ♂ 2 ♀, 10. V. 1981

採集した個体は同じ空地の地面や雑草上にいたものであり、これ以外にも数頭確認している。おそらく産卵のために集まったものと思うが、せまい場所でこれだけの個体が見られるのは珍しいことである。

(堀田 久)

南淡路島産蜂類採集記録 (I)

岡 田 清 隆

淡路島産の蜂類についての調査研究が、今まで不十分であった。

筆者は、ここ数年来、膜翅類の採集調査を行っているが、種名の判明したものを今回、発表したいと思う。今回の報文は、特に南淡路の沼島と柏原山系（標高 569 m）で採集したもので、全て筆者が採集したものには、無記名で示した。今回記録した採集地名の詳記は、下記の通りである。

Nushima : 南淡町沼島（周囲10Km, 面積 2.61Km²の孤島）

Mt. Kashiwara : 洲本市柏原山

Nada : 洲本市灘

Habu : 南淡町土生

APOCRITA 細腰亜目

Family Ichneumonidae ヒメバチ科

1. *Ichneumon tibialis* Uchida サキマダラヒメバチ
Nushima, 11. VIII. 1980

Family Leucospidae シリアゲコバチ科

1. *Leucospis Japonica* Walker シリアゲコバチ
Nushima, 3. IX. 1972

Family Scolidae ツチバチ科

1. *Campsomeris prismatica* Smith キンケハラナガツチバチ
Nushima, 11. VIII. 1979
2. *Scolia oculata* Matsumura キオビツチバチ
Nushima, 11. VIII. 1979
3. *Scolia histrionica* Fabricius コモンツチバチ
5. VI. 1974 Mt. Kashiwara

Family Pompilidae ベッコウバチ科

1. *Cyphononyx dorsalis* Lepeletier ベッコウバチ
Nushima, 11. VI. 1980

Family Vespidae スズメバチ科

1. *Vespa mandarinia* Smith スズメバチ
Nushima, 3. IX. 1972
2. *Polistes mandarinus* Saussure キボシアシナガバチ
Nushima, 3. IX. 1972, 11. VIII. 1979 (8)
3. *Polistes japonicus* Saussure ヤマトアシナガバチ
Nushima, 3. IX. 1972, 11. VIII. 1979, Mt. Kashiwara, 5. VI. 1974
4. *Anterhynchium flavomarginatum* micado Kirsch オオフトオビドロバチ
Nushima, 3. IX. 1972, 11. VIII. 1979
5. *Odynerus quadrifasciatus* Fabricius ミカドドロバチ
Nushima, 3. IX. 1972
6. *Eumenes micado* Cameron トックリバチ
Nushima, 3. IX. 1972, 11. VIII. 1979
7. *Eumenes samurai* Schulthess サムライトックリバチ
Nushima, 3. IX. 1972, 11. VIII. 1979. ♂(3), ♀(1)
8. *Eumenes decorata* Smith スズバチ
Nushima, 3. IX. 1972, 11. VIII. 1979
9. *Polistes snelleni* Saussure コアシナガバチ
Nushima, 3. IX. 1972
10. *Vespa mandarina* Smith オオスズメバチ
Nushima, 11. VIII. 1979
11. *Polistes jadwigae* Dalla Torre セグロアシナガバチ
Nushima, 11. VIII. 1979, 12. VIII. 1974
12. *Vespa xanthoptera* Cameron キイロスズメバチ
Habu, 12. VIII. 1974
13. *Polistes rothneyi* Cameron キアシナガバチ
Nada, 12. VIII. 1974
14. *Stenodynerus frauenfeldi* Saussure チビドロバチ
Nushima, 11. VIII. 1974, Habu, 12. VIII. 1974

15. *Eumenes fratercula* Dalla Torre キボシトックリバチ
Mt. Kashiwara, 5. VI. 1974
16. *Vespula lewisi* Cameron クロスズメバチ
Mt. Kashiwara, 5. VI. 1974

Family Sphecidae ジガバチ科

1. *Sceliphron madraspatanum* Fabricius キゴシジガバチ
Nushima, 3. IX. 1972, 11. VIII. 1979
2. *Sphex nigellus* Smith コクロアナバチ
Nushima, 3. IX. 1972
3. *Ammophila sabulosa infesta* Smith ジガバチ
Nushima, 3. IX. 1972, Mt. Kashiwara 5. VI. 1974
4. *Sceliphron inflexum* Sickmann ルリジガバチ
Nushima, 3. IX. 1972

Family Andrenidae ヒメハナバチ科

1. *Andrena valeriana* Hirashima ヒロヅキバナヒメハナバチ
Mt. Kashiwara, 5. VI. 1974

Family Megachilidae ハキリバチ科

1. *Megachile xanthothrix* Yasumatsu et Hirashima キバラハキリバチ
Nushima 11. VIII. 1979
2. *Megachile sculpturalis* Smith オオハキリバチ
Habu, 12. VIII. 1974

Family Halictidae コハナバチ科

1. *Halictus aerarius* Smith アカガネコハナバチ
Mt. Kashiwara 5. VI. 1974

Family Chrysididae セイボウ科

1. *Chrysis ignita* Linne' ヨツバコセイボウ
Habu 12. VIII. 1974

(5. IX. 1981)

編 集 後 記

▽ '81年度の1号めをお届けします。当初の予定より大幅に遅れてしまいましたが、悪しからず御了承下さい。

▽ 今春、洲本市千草と柏原山 (alt. 569.8m) を結ぶ、延長約7Kmの林道が開通しました。

柏原山は淡路島第2の高山で、シカやサルなどの大型哺乳類が生息し、植物ではホンゴウソウが記録され、昆虫類ではクロスジユミモンクチバの北限地となっている比較的豊かな自然に恵まれた山ですが、まだまだ調査が行き届いていないのが現状です。

この林道を初めとし、本四架橋の狂騒の裏では、島の各地で貴重な自然が徐々にしかし確実に失われています。

破壊されてしまわないうちに、そこに住む生きもの達を記録しておいてやりたいものです。

▽ 次号は15周年記念号です。奮って御寄稿下さい。

(T)

PARNASSIUS

No. 25

1981年9月16日 印刷

1981年9月19日 発行

編集者 登日邦明

発行所 淡路昆虫研究会

〒656-21 兵庫県津名郡津名町大町畑235 登日方

郵便振替 神戸 49591

印刷所 れいめい社

〒656 洲本市本町5丁目1-24

